

## 2004年度日本JC スローガン決定!

「2004年度日本JCスローガン募集」につきまして、全国のJCメンバーからたくさんのご応募をいただきました。皆様方に深く御礼を申し上げます。

2004年度に掲げるスローガンは、東海地区愛知ブロック岡崎JCの手嶋原生君が案出しました下記のスローガンに決定いたしました。

**大きな環と小さな環とが響き合う  
「スローソサエティ」の実現へ**

### 編集後記

皆さん、福井はいかがでしたか? 思い出に残る全国会員大会になりましたでしょうか?

我ら広報渉外委員会メンバーは福井市内を朝から晩まで、寝る間も惜しんで東奔西走し、取材活動に励んでおりました。日本JCホームページの速報にて、その成果をご覧いただけたいと思います。また、詳細につきましては、「We Believe」11月号にてお知らせいたしますので、福井の思い出を改めて味わっていただければと思います。お楽しみに!

さて、本年度も残すところわずかとなりました。次年度の動きも活発になっていますが、我々にはまだまだ取材活動が残されており、本誌12月号が出るまでは気が抜けません。

皆様に楽しく、有益な情報をお届けすべく、委員会メンバー一同は最後まで頑張っておりますので、どうぞよろしく願いたします。

社団法人 日本青年会議所  
広報渉外委員会 総括幹事  
岩佐 大介

## We Believe

ウィビリーブ 2003 October

We Believe 10月号 2003年10月15日  
発行人/社団法人 日本青年会議所  
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3  
青年会議所会館内 TEL 03-3234-5601(代)  
編集人/中村 亘  
企画・編集協力/株式会社 時事通信社 出版局  
デザイン・DTP制作/株式会社 デック  
印刷・製本/株式会社 太平印刷社

\*本誌は再生紙を使用しています。

## 日本JCシニア・クラブ



新年交礼会でシニア集合。シニア新会員は最前列で正座!

### 旭川JC

## わがLOMのシニア・クラブ 現役時代を 彷彿させた旭川大会

旭川JCシニア・クラブ(佐藤一彦会長)の母体である旭川JCは、1950(昭和25)年に創設され、日本JCのチャーターLOMとして認証番号7番をいただきました。LOM創設時は、会員の卒業年齢が現在と違い35歳だったため、創設の翌年には、最初の卒業生(第1期)が誕生しました。以来、LOMの卒業生は52期、610名を数えています。現在、当クラブの会員数は435名、最年長は84歳で、最年少の40歳との年齢差は44歳になります。新入会員は、現役時代の役

職にかかわらず、神妙な面持ちで入会式に臨みますが、自己紹介で「雑巾掛けから始めます」と宣言して、先輩の心をくすぐっている強者もいます。

当クラブは、JCライフの間に芽生えた友情を基盤として旧交を温め、懇親の実をあげるとともに、旭川JCの運動を後援することを目的にしています。

1月の総会、現役と合同の新年交礼会に始まり、季節ごとに例会を開催して懇親を深めています。じゃがいもクラブのゴルフコンペは、シニアと現役の合同で年4~5回開催しており、ライダースクラブなど趣味の会では、現役と一緒に活動しています。

クラブの例会は新入会員の担当で、先輩からの叱咤激励に耐えるべく、同期が集まり企画を練り上げて、当日の運営を行っています。

現役の活動に対しては、「金は出すが、口は出さない」が原則ですが、昨年LO

Mが主管した第51回全国会員大会では、現役と一緒にシニア・OB会員に関する行事の準備、運営を担当しました。会長、副会長以下、大会誘致活動をやってきた若い会員を核にシニア実行委員会を組織しました。現役時代の熱い思い出に浸りながら、久しぶりにJCらしい活動に没頭し、鍛えられてきた段取りと運営の勘を取り戻した全国大会となりました。あらためまして、旭川大会にお寄せいただきましたご厚情に感謝を申し上げます。

春夏秋冬と、北海道・旭川は食材も豊かで観光を楽しめる所です。ぜひ遊びにいらしてください。

(旭川JC シニア・クラブ  
幹事 樫原克則)



納涼例会にて。右から佐藤一彦会長 水野弘敏理事長